

# 第44期 事業報告書

平成14年1月1日 ▶ 平成14年12月31日



近畿コカ・コーラ ボトリング株式会社

## 経営理念

『さわやかさ創造企業』

近畿コカ・コーラボトリンググループは、  
人々のうるおいと豊かさにつながる機会を創造します。  
人々の期待感や先進感にこたえます。  
人々の健康な生活に貢献します。



●最新の情報はこちらでごらんいただけます。

ホームページアドレス

<http://www.kinki.ccbc.co.jp>

# 株主のみなさまへ

---

株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

当期のわが国経済は、輸出など一部に持ち直しの動きがみられたものの、依然として厳しい雇用や所得環境の影響を受けて、個人消費の低迷が続くなど、極めて厳しい状況で推移いたしました。

清涼飲料業界は、長引く景気低迷が大きく影響し、販売数量が伸び悩む中、熾烈な企業間競争に伴う価格の低下などにより、一段と収益を圧迫する厳しい市場環境となりました。

当社は、こうした状況下、中期経営計画「飛翔21」に基づき、販売力の強化、グループ連結経営の強化、経営構造改革の推進、ならびにコカ・コーラシステム内各社との協働などにより、業績の向上と企業価値の創造を目指しました。

今後のわが国の経済情勢は、まだまだ回復の兆しがみえず、予断を許さない状況であり、清涼飲料業界におきましても、一層厳しい経営環境が続くものと予測されます。

当社は、厳しい経営環境に対応するため、「ビジョン」と「中期経営計画」を見直しました。今後はこの中期経営計画の達成に向けて、更なる改革を進めるべく、グループ各社との戦略協調や営業部門における合理的資源配分と、より専門性が発揮できる新販売体制などによる販売の拡大を図るとともに、コカ・コーラシステムにおけるS C M(サプライチェーンマネジメント)モデルの構築に取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成15年3月

取締役社長

守 郁 正 和



# 営業の概況

**販売面**におきましては、テイクアウト市場およびインドア自販機市場へ積極的に経営資源を投入し、利益とシェアの確保を目指したほか、お得意様を業態別に担当する組織体制の確立やカテゴリーマネジメントの拡大、人材教育の充実など、販売力の強化に努めました。また、「2002FIFAワールドカップ」をテーマとした消費者プロモーションや、「NO Reason Coca-Cola キャンペーン」「ジョージア 明日があるさ キャンペーン」の展開に加えて、「ジョージア ヨーロピアンブレンド」「くまのプーさん はちみつレモン」「ラブボディ」などの新製品の発売により、販売の拡大とブランド力の強化を図りました。他方、2月には、市場における競争力を強化すべく、販売機器関連ビジネスに係わるグループ会

社4社を「関西ビバレッジサービス株式会社」として統合し、同社との戦略協調を拡充しました。

**製品の需給面**におきましては、ボトルの枠を越えた需給の最適化を推進するため、1月には、西日本地域における製品需給調整を行う「西日本需給機構」が発足し、8月には、全国レベルでの需給計画の策定を目指す「パイロットオフィス」が設置されました。一方、生産面においては、3月には、明石工場におけるコカ・コーラリフレッシュメントプロダクツ株式会社(現 コカ・コーラティープロダクツ株式会社)との共同投資3ライン目となる無菌充填ラインでの生産を開始しました。また、5月には、西日本のボトル5社の共同出資により、ミネラルウォーター製造会社





「大山ビバレッジ株式会社」(鳥取県)を設立し、2003年4月の生産開始を予定しております。さらには、中京コカ・コーラボトリング株式会社東海工場での共同生産を一層拡大しました。他方、1月には、ローコストプロデュースに向けて、京都工場の製造業務を近畿コカ・コーラプロダクツ株式会社へ移管したほか、5月には、物流面の効率化を目指した物流新会社「関西ロジスティクス株式会社」が営業を開始しました。加えて、商品フレッシュネスに注力するとともに、当社グループ全体としての品質保証体制をさらに強化しました。

経営面におきましては、引き続き経営の効率化と収益改善を図るべく、当社グループを挙げて、上記一連の改革を推進したほか、コ

カ・コーラ環境マネジメントシステムにも精力的に取り組みました。4月には、当社およびグループ会社の経営基盤の強化を目指して、グループ会社への出向者のうち233名が転籍しました。他方、9月には、当社とザ・コカ・コーラカンパニーならびに日本コカ・コーラ株式会社との間で、2002年10月1日を発効日とし、今後10年間のボトラー事業の根幹となる「新ボトラー契約」を締結しました。

11月には、コカ・コーラウエストジャパン株式会社より三笠コカ・コーラボトリング株式会社の株式34%を取得し、同社を当社と一体的に運営することにより、関西圏における市場での優位性を目指しました。



ジョージアプロモーションでお得意様を訪問された守都社長(右端)、神田取締役(中央)、津田部長代理(左端)。

## ザ コカ・コーラカンパニー (TCCC) ・ 日本コカ・コーラ株式会社 (CCJC) との新ボトラー契約に調印

当社は昨年9月3日、TCCC本社において、新ボトラー契約をTCCCおよびCCJCとの間で調印しました。新ボトラー契約は、TCCCが商標権を有する清涼飲料製品の製造、販売および商標使用などに関する基本契約です。

契約期間は10年間を基本としており、内容については、TCCCの世界標準を採用しています。また、日本の市場特性に対応した先進的な営業マーケティングを新たな発想で実践していくために、日々のビジネスにおいて、CCJCを通じてTCCCと常に緊密なコミュニケーションをしていくことも確認されました。



TCCC本社にて  
TCCC会長兼最高経営責任者  
ダグラス・ダフト氏(写真左)と守都社長

## 「大山ビバレッジ株式会社」2003年4月稼動



西日本ボトラー5社(近畿／コカ・コーラウエストジャパン (CCWJ)／中京／南九州／四国)の共同出資で設立しましたミネラルウォーター「森の水だより」を製造する「大山ビバレッジ(株)」同社工場が、4月より稼動します。年間生産能力は1億本、コカ・コーラシステム内での製造効率を高めるとともにさらなる品質の向上を目指します。

(所在地)鳥取県日野郡溝口町

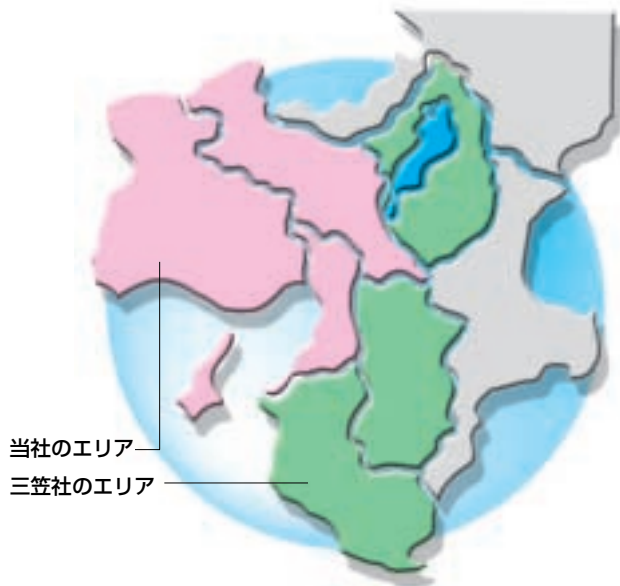
(資本金)1億円

(出資比率＝CCWJ:33%/近畿:27%/中京:17%  
南九州:15%/四国:8%)

## 三笠社の株式を取得

当社は、コカ・コーラウエストジャパン(CCWJ)より、三笠コカ・コーラボトリング株式会社(三笠社)の発行済株式600万株(約34%)を昨年11月22日に取得し、三笠社の主要株主となりました。

三笠社は和歌山、奈良、滋賀を販売エリアとするCCWJの完全子会社でしたが、当社とCCWJが共同経営することで、当社に隣接する販売エリアでの営業、製造そして物流での連携を図り、当社と三笠社のさらなる経営基盤強化と企業価値の向上、そしてお客さまへのサービス向上を目指します。



## コカ・コーラシステム 「サプライチェーンマネジメント(SCM)の再構築」

昨年8月、コカ・コーラシステムの調達・製造・物流における効率の最大化を図るための重要なステップとして、ボトラー6社(近畿／三国／利根／東京／コカ・コーラセントラルジャパン／CCWJ)および日本コカ・コーラ(CCJC)、コカ・コーラティープロダクツ(CCTPC)によるSCMパイロットオフィスが開設されました。このパイロットオフィスは、CCJC、CCTPCおよびボトラー各社から約30名の出向者により構成され、コスト効率の向上のため、ペットボトルおよびボトル缶に関し全国レベルの需給計画の策定等に着手しました。

また、西日本ではボトラー7社(近畿／CCWJ／中京／北陸／三笠／四国／南九州)が参画する西日本SCMパイロットオフィスが稼動し、同様の協働プロジェクトが進められています。

# 2003年・新製品とブランドキャンペーン



## まる茶120

340g缶、500mlペット、2Lペット  
健康をサポートする天然緑茶  
カテキンを従来製品より20%  
増量した、初めての「健康緑茶」  
です。  
上質な「かぶせ茶」と「抹茶」を  
低温で丁寧に抽出、みずみずし  
さと飲みやすさを実現しました。



## boco

300mlボトル缶、500mlペット、2Lペット  
美容・健康をサポートする豊富な成分入り。  
さっぱりと飲みやすい「ダイエットサポート飲料」。

## ミッキーアドベンチャー ビタミンウォーター

350g缶、500mlペット、1.5Lペット  
ディズニーを代表するキャラク  
ター「ミッキーマウス」とその  
仲間たちが繰り広げる冒険をテ  
ーマにした「ミッキーアドベン  
チャー ビタミン  
ウォーター」。ビ  
タミンの摂れる  
オレンジ味のさ  
っぱりとしたおい  
しさです。



## Qoo さわやかりんご

300gボトル缶、500mlペット、1.5Lペット  
国産ぶじりんご果汁を使用し、親し  
みやすくさらにすっきりと飲みやす  
い味わいに仕上がった20%りんご  
果汁飲料。



## The Tea for Dining

280mlペット、500mlペット  
食事との相性を追求した本格無糖  
紅茶。茶葉はセイロンとダーズリ  
ンをブレンドしたものを使用し爽  
やかな香りを楽しめます。



## コカ・コーラ



### NEW LOGO

世界的なグラフィックの変更により、黄色をあしらった現代的なデザインで“ダイナミックリボン”が復活。No Reason Coca-Colaキャンペーンとの新展開とともに、新しくなったコカ・コーラをさらに強く印象づけてまいります。



## Shop NO REASON



桑田圭祐に替わり、ジャニーズのトップスターたちとのビッグコラボレーションが実現！グループの枠組みを超えたビッグスケールで展開するストーリーが、「コカ・コーラを飲むのに理由がない。無性に飲みたくなる特別な飲み物。」というメッセージを伝達します。また、新たなキャンペーンの舞台となる「Shop NO REASON」を核に、広告やプロモーション、イベントなど多面的にキャンペーンを展開していきます。(東山紀之・堂本光一他)

## ジョージア

「明日があるさ2」キャンペーンとして、さらに進化し、展開します。



TV・明日があるさ



プロモーション／Gウォッチ「ザ・タフネス」

## 爽健美茶

人気キャラクターを起用し、メディアも含め立体的に展開します。



ポスター



CFロケ風景

## アクエリ阿斯

「一生スポーツ。アクエリ阿斯」キャンペーンをさらに浸透、強化します。



コピーブライアント



野球編

# グループ業績の推移

近畿コカ・コーラボトリンググループは、当社を中核として連結子会社10社、持分法適用会社2社によって構成されています。

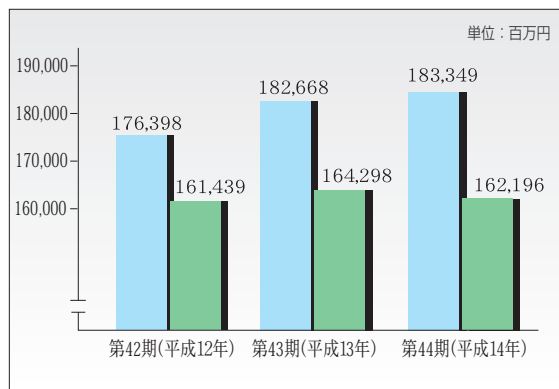
当期の連結売上高は、1,833億4千9百万円(前期比0.4%増)となりました。連結経常利益は54億7千5百万円(前期比30.2%減)、

当期純利益は、1億6千1百万円(前期比19.7%減)となりました。

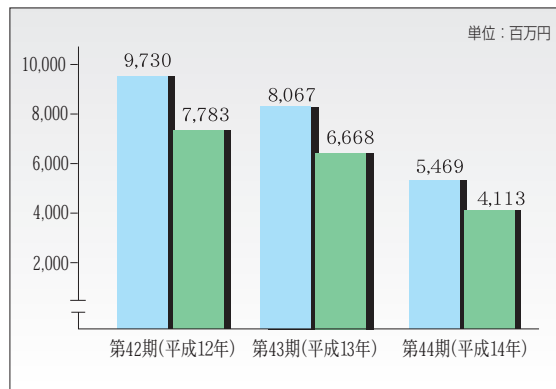
持分法適用会社2社  
(三笠コカ・コーラボトリング株式会社)  
(大山ビバレッジ株式会社)

## 業績の推移

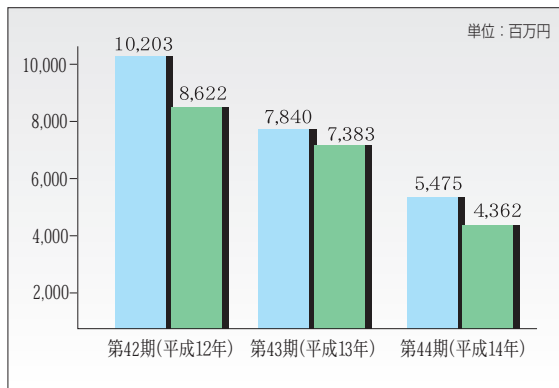
売上高 (■ 連結 ■ 単体)



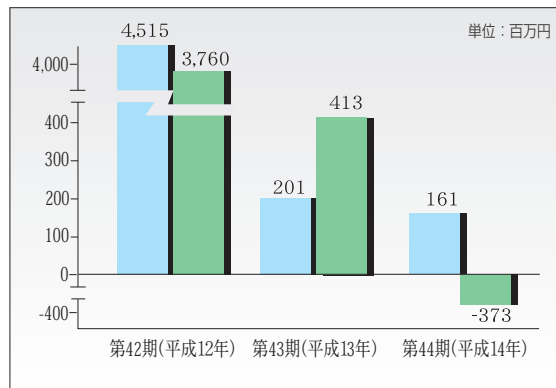
営業利益 (■ 連結 ■ 単体)



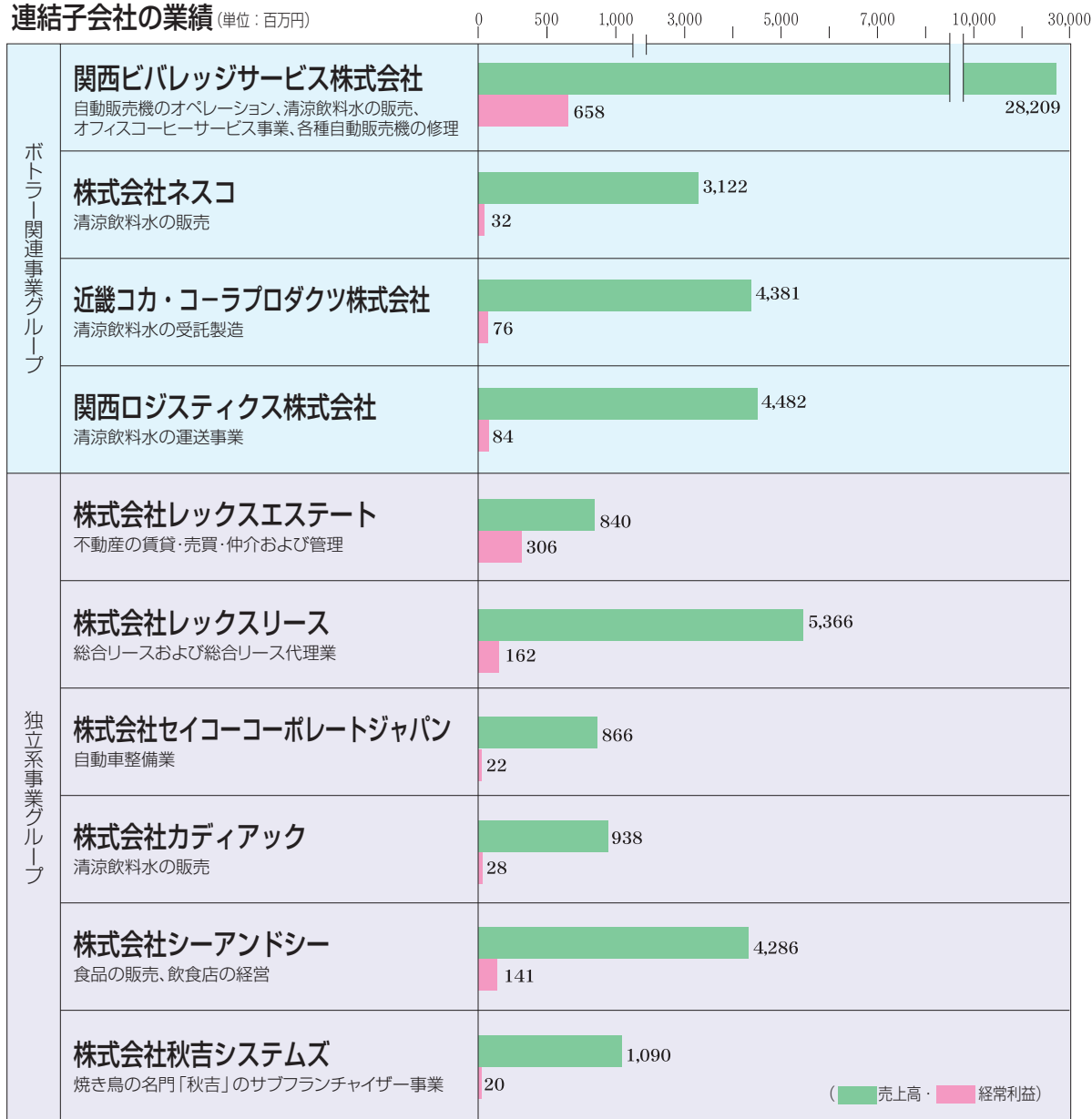
経常利益 (■ 連結 ■ 単体)



純利益または純損失 (■ 連結 ■ 単体)



## 連結子会社の業績 (単位：百万円)



# 新ビジョンの実現に向けて

当社を取り巻く経営環境の変化の中を生き抜くため、我々はこちらでもう一度、自分たちの行動目標を見定める必要があると考え、「新ビジョン」を策定するとともに「中期経営計画」も見直すことといたしました。

我々の飲料ビジネスは、お客さま（消費者）が1本1本コカ・コーラ製品を飲んでくださることをベースとして成り立っております。

「さわやかさ創造企業」という経営理念は、まず1本の製品によっていかにお客さまの満足を創り出すかというところがスタートとなります。

新ビジョンはこのお客さま（消費者）満足がお得意さま（パートナー）の満足、そして社員満足につながり、最終的には株主のみならずさまへの利益にもつながるのだという考え方で作成しております。

**一本一本を積み重ね、  
お客さまの幸せと  
満足を糧に  
次の時代をにらむ。**

ビジョンの実現は、製造からロジスティクス、そして販売の第一線に至るまで、グループ全体が一貫性を持ち、それぞれの持ち場でスキルを磨き、効率を上げる工夫をすることにより達成されます。

そしてビジョンと成果が連動するしくみをつくることで業績向上に結びつくこととなります。





新ビジョンを語る守都社長

# Vision2005

私たち近畿コカ・コーラボトリンググループは、  
1本1本の製品を業界No.1のオペレーションで提供し、  
より多くのお客様にさわやかなひとときをお届けします。  
お客様を、お客様満足を実現するパートナーとして大切に、共に成長します。  
ひとりひとりがお客様満足を常に追求し、  
やりがいと誇りをもって自己の役割と目標を完遂します。  
日々の健全な企業活動を通じ、毎年、増益を達成します。

# 連結決算レポート

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科 目             | 金 額            | 科 目                    | 金 額            |
|-----------------|----------------|------------------------|----------------|
| <b>資産の部</b>     |                | <b>負債の部</b>            |                |
| <b>流動資産</b>     | <b>33,148</b>  | <b>流動負債</b>            | <b>26,338</b>  |
| 現金及び預金          | 8,436          | 支払手形及び買掛金              | 7,622          |
| 受取手形及び売掛金       | 11,116         | 短期借入金                  | 273            |
| 有価証券            | 1,599          | 一年以内に償還の転換社債           | 8,167          |
| たな卸資産           | 7,858          | 一年以内に返済の長期借入金          | 1,884          |
| 前払費用            | 1,943          | 未払金                    | 3,266          |
| 未収入金            | 1,767          | 未払法人税等                 | 450            |
| 繰延税金資産          | 389            | 未払消費税等                 | 383            |
| その他             | 157            | 未払費用                   | 3,091          |
| 貸倒引当金           | △ 120          | 繰延税金負債                 | 11             |
| <b>固定資産</b>     | <b>86,369</b>  | その他                    | 1,190          |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>66,583</b>  | <b>固定負債</b>            | <b>10,245</b>  |
| 建物及び構築物         | 15,993         | 長期借入金                  | 2,983          |
| 機械装置及び運搬具       | 11,849         | 退職給付引当金                | 5,394          |
| 販売機器            | 13,077         | 役員退職慰労引当金              | 333            |
| 土地              | 20,378         | 繰延税金負債                 | 446            |
| 建設仮勘定           | 50             | その他                    | 1,087          |
| リース資産           | 3,453          | <b>負債合計</b>            | <b>36,584</b>  |
| その他             | 1,781          | <b>少数株主持分</b>          | <b>55</b>      |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>5,054</b>   | <b>資本の部</b>            |                |
| ソフトウェア          | 1,944          | <b>資本金</b>             | <b>10,948</b>  |
| ソフトウェア仮勘定       | 191            | <b>資本準備金</b>           | <b>10,040</b>  |
| 連結調整勘定          | 2,007          | <b>連結剰余金</b>           | <b>61,954</b>  |
| その他             | 912            | <b>その他有価証券評価差額金</b>    | <b>△ 41</b>    |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>14,731</b>  | <b>自己株式</b>            | <b>△ 23</b>    |
| 投資有価証券          | 5,975          | <b>資本合計</b>            | <b>82,877</b>  |
| 長期貸付金           | 796            | <b>負債、少数株主持分及び資本合計</b> | <b>119,517</b> |
| 長期前払費用          | 1,719          |                        |                |
| 差入保証金           | 1,929          |                        |                |
| 繰延税金資産          | 2,381          |                        |                |
| その他             | 2,483          |                        |                |
| 貸倒引当金           | △ 555          |                        |                |
| <b>資産合計</b>     | <b>119,517</b> |                        |                |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目              | 金 額     |
|------------------|---------|
| 売上高              | 183,349 |
| 売上原価             | 97,577  |
| 売上総利益            | 85,772  |
| 販売費及び一般管理費       | 80,303  |
| 営業利益             | 5,469   |
| 営業外収益            | 576     |
| 受取利息             | 9       |
| 有価証券利息           | 2       |
| 受取配当金            | 19      |
| 不動産賃貸収入          | 227     |
| その他              | 318     |
| 営業外費用            | 570     |
| 支払利息             | 71      |
| 社債利息             | 69      |
| 不動産賃貸料原価         | 188     |
| 貯蔵品他廃棄損          | 121     |
| 持分法による投資損失       | 12      |
| その他              | 107     |
| 経常利益             | 5,475   |
| 特別利益             | 1,812   |
| 厚生年金基金代行部分返上益    | 1,456   |
| 固定資産売却益          | 352     |
| 投資有価証券売却益        | 2       |
| 特別損失             | 7,218   |
| 固定資産売却及び除却損      | 641     |
| 特別退職金            | 2,604   |
| 退職給付会計基準変更時差異償却額 | 3,804   |
| ゴルフ会員権評価損        | 119     |
| 投資有価証券評価損        | 48      |
| 税金等調整前当期純利益      | 69      |
| 法人税、住民税及び事業税     | 751     |
| 法人税等調整額          | △ 861   |
| 少数株主利益           | 18      |
| 当期純利益            | 161     |

## 連結剰余金計算書

(単位：百万円)

| 科 目       | 金 額    |
|-----------|--------|
| 連結剰余金期首残高 | 63,070 |
| 連結剰余金減少高  | 1,277  |
| 当期純利益     | 161    |
| 連結剰余金期末残高 | 61,954 |

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科 目              | 金 額      |
|------------------|----------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 16,176   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 20,055 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,478  |
| 現金及び現金同等物の減少額    | △ 5,357  |
| 現金及び現金同等物の期首残高   | 15,343   |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 9,986    |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

# 単体決算レポート

## 貸借対照表

(単位：百万円)

| 科 目             | 金 額            | 科 目                 | 金 額            |
|-----------------|----------------|---------------------|----------------|
| <b>資産の部</b>     |                | <b>負債の部</b>         |                |
| <b>流動資産</b>     | <b>29,999</b>  | <b>流動負債</b>         | <b>20,591</b>  |
| 現金及び預金          | 6,263          | 買掛金                 | 4,243          |
| 受取手形            | 46             | 一年以内に償還の転換社債        | 8,167          |
| 売掛金             | 10,405         | 未払金                 | 2,707          |
| 有価証券            | 1,599          | 未払法人税等              | 211            |
| 商品              | 2,385          | 未払消費税等              | 52             |
| 製品              | 3,014          | 未払費用                | 3,996          |
| 原材料             | 632            | 前受金                 | 41             |
| 貯蔵品             | 838            | 預り金                 | 737            |
| 前払費用            | 1,623          | その他                 | 434            |
| 関係会社短期貸付金       | 1,213          |                     |                |
| 未収入金            | 1,805          |                     |                |
| 繰延税金資産          | 66             |                     |                |
| その他             | 207            |                     |                |
| 貸倒引当金           | △ 103          |                     |                |
| <b>固定資産</b>     | <b>77,569</b>  | <b>固定負債</b>         | <b>6,032</b>   |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>54,609</b>  | 退職給付引当金             | 4,943          |
| 建物              | 12,333         | 役員退職慰労引当金           | 280            |
| 構築物             | 1,161          | その他                 | 808            |
| 機械及び装置          | 9,774          |                     |                |
| 工具器具及び備品        | 861            |                     |                |
| 販売機器            | 12,815         |                     |                |
| 土地              | 17,618         |                     |                |
| 建設仮勘定           | 45             |                     |                |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>2,171</b>   | <b>負債合計</b>         | <b>26,624</b>  |
| ソフトウェア          | 1,858          | <b>資本の部</b>         |                |
| その他             | 313            | <b>資本金</b>          | <b>10,948</b>  |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>20,788</b>  | <b>資本準備金</b>        | <b>10,040</b>  |
| 投資有価証券          | 1,334          | <b>利益準備金</b>        | <b>1,618</b>   |
| 関係会社株式          | 7,826          | <b>その他の剰余金</b>      | <b>58,403</b>  |
| 長期貸付金           | 124            | 配当準備積立金             | 700            |
| 従業員長期貸付金        | 147            | 固定資産圧縮特別勘定積立金       | 347            |
| 関係会社長期貸付金       | 4,845          | 固定資産圧縮積立金           | 398            |
| 長期前払費用          | 1,227          | 別途積立金               | 56,600         |
| 差入保証金           | 1,405          | 当期末処分利益             | 356            |
| 繰延税金資産          | 1,941          | <b>その他有価証券評価差額金</b> | <b>△ 41</b>    |
| その他             | 2,444          | <b>自己株式</b>         | <b>△ 23</b>    |
| 貸倒引当金           | △ 509          | <b>資本合計</b>         | <b>80,944</b>  |
| <b>資産合計</b>     | <b>107,569</b> | <b>負債・資本合計</b>      | <b>107,569</b> |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目              | 金 額     |
|------------------|---------|
| 売上高              | 162,196 |
| 売上原価             | 89,885  |
| 売上総利益            | 72,310  |
| 販売費及び一般管理費       | 68,197  |
| 営業利益             | 4,113   |
| 営業外収益            | 693     |
| 受取利息             | 45      |
| 有価証券利息           | 2       |
| 受取配当金            | 242     |
| 不動産賃貸収入          | 275     |
| 雑収入              | 127     |
| 営業外費用            | 444     |
| 支払利息             | 9       |
| 社債利息             | 69      |
| 不動産賃貸原価          | 189     |
| 貯蔵品他廃棄損          | 121     |
| 雑支出              | 53      |
| 経常利益             | 4,362   |
| 特別利益             | 2,268   |
| 厚生年金基金代行部分返上益    | 1,456   |
| 固定資産売却益          | 809     |
| 投資有価証券売却益        | 2       |
| 特別損失             | 7,166   |
| 固定資産売却及び除却損      | 590     |
| 特別退職金            | 2,604   |
| 退職給付会計基準変更時差異償却額 | 3,804   |
| ゴルフ会員権評価損        | 119     |
| 投資有価証券評価損        | 47      |
| 税引前当期純損失         | 536     |
| 法人税、住民税及び事業税     | 329     |
| 法人税等調整額          | △ 491   |
| 当期純損失            | 373     |
| 前期繰越利益           | 1,293   |
| 中間配当額            | 563     |
| 当期末処分利益          | 356     |

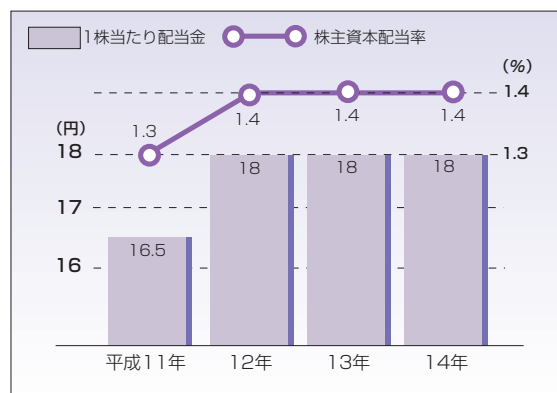
## 利益処分

(単位：百万円)

| 科 目              | 金 額   |
|------------------|-------|
| 当期末処分利益          | 356   |
| 任意積立金取崩額         | 2,347 |
| 固定資産圧縮特別勘定積立金取崩額 | 347   |
| 別途積立金取崩額         | 2,000 |
| 合計               | 2,704 |
| 利益処分額            | 1,388 |
| 配当金              | 563   |
| 役員賞与金            | 51    |
| (うち監査役分)         | (4)   |
| 固定資産圧縮特別勘定積立金    | 223   |
| 固定資産圧縮積立金        | 550   |
| 次期繰越利益           | 1,316 |

## 配当金

期末配当金は1株につき9円とし、中間配当金と合わせて年18円配当としました。なお、本年におきましても、1株につき年18円(中間9円)配当を予定しています。



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

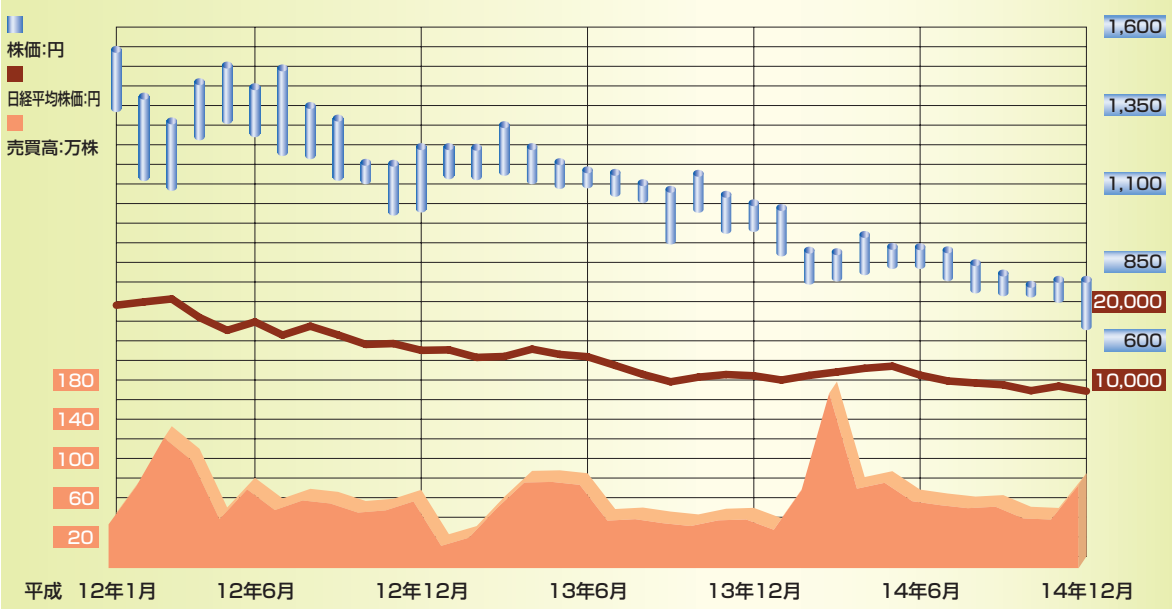


# 株式の状況

(平成14年12月31日現在)

## 株価・日経平均株価・売買高の推移

(株価:大阪証券取引所 売買高:大阪証券取引所・東京証券取引所立会内取引合計)



## 株式の総数・株主数

- 会社が発行する株式の総数 ----- 150,000,000株
- 発行済株式総数 ----- 62,591,049株
- 株主数 ----- 5,526名

| 大株主 | 株主名                                    | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|-----|----------------------------------------|---------|---------|
|     | 麒麟麦酒株式会社                               | 25,179  | 40.23   |
|     | 三菱重工業株式会社                              | 9,274   | 14.82   |
|     | 近畿コカ・コーラボトリング社員持株会                     | 1,696   | 2.71    |
|     | 日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口                  | 1,276   | 2.04    |
|     | 年金信託受託者三井アセット信託銀行株式会社 2 口              | 1,147   | 1.83    |
|     | 神大和株式会社                                | 1,050   | 1.68    |
|     | 株式会社弥谷                                 | 675     | 1.08    |
|     | 日本トラスティサービス信託銀行株式会社信託口                 | 671     | 1.07    |
|     | ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505025         | 504     | 0.81    |
|     | ボストンセーフデポジットビーエスディーティートリーテイクライアンツオムニバス | 481     | 0.77    |

# 会社の概況 (平成14年12月31日現在)

1. 商号
- 近畿コカ・コーラ ボトリング株式会社  
KINKI COCA-COLA BOTTLING CO.,LTD.
2. 設立
- 昭和35年 9 月 9 日
3. 本店所在地
- 大阪府摂津市千里丘 7 丁目 9 番31号  
電話 (06) 6330-2222 (代表)
4. 資本金
- 10,948,108,301円
5. 主要な事業内容
- 大阪府、兵庫県および京都府を販売地域として、清涼飲料の製造および販売を主な事業内容としております。
6. 従業員数
- 1,661名 (出向者588名を含みます)

## 7. 事業所

|    | 大阪府                          | 兵庫県                         | 京都府                          |
|----|------------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 工場 | —                            | 明石工場                        | 京都工場・コーヒ焙煎工場                 |
| 支店 | レギュラーサー<br>ビス千里丘支店<br>ほか22支店 | レギュラーサー<br>ビス尼崎支店<br>ほか13支店 | レギュラーサー<br>ビス中京支店<br>ほか 7 支店 |

注. 明石工場および京都工場は、当社の100%子会社近畿コカ・コーラプロダクツ株式会社に貸与し、当社製品ならびに当社がコカ・コーラティープロダクツ株式会社より受託した製品の製造を行っております。

| 役 員           |           | (平成15年 3 月28日現在)        |
|---------------|-----------|-------------------------|
| 取締役社長 (代表取締役) | 守 都 正 和   | 取締役 ----- 吉永豊二郎         |
| 取締役副社長        | 中 村 弘     | 取締役 ----- 浪花泰次郎         |
| 常務取締役         | 野 上 秀 昭   | 取締役 ----- 野 口 彰         |
| 常務取締役         | 秀 平 俊 章   | 取締役 (非常勤) ----- 樽 谷 中   |
| 常務取締役         | 西 田 尚 弘   | 取締役 (非常勤) ----- 吉 澤 稔   |
| 常務取締役         | 宮 崎 豊     | 取締役 (非常勤) ----- 佐 藤 安 弘 |
| 取締役           | 多 田 喜 廣   | 取締役 (非常勤) ----- 佃 和 夫   |
| 取締役           | 吉 松 民 雄   | 常勤監査役 ----- 柴 谷 英 一     |
| 取締役           | 服 部 寿 一   | 常勤監査役 ----- 網 塚 忠 優     |
| 取締役           | 小 柴 崎 憲 之 | 監査役 ----- 浅 野 直 道       |
| 取締役           | 神 田 博     |                         |



## 株主メモ

決 算 期 1 2 月 3 1 日  
株主確定基準日  
・定時株主総会 利益配当金 1 2 月 3 1 日  
・中 間 配 当 金 6 月 3 0 日  
定 時 株 主 総 会 3 月  
名義書換代理人 〒100-8212東京都千代田区永田町二丁目11番1号  
三菱信託銀行株式会社  
同事務取扱場所 〒100-8212東京都千代田区永田町二丁目11番1号  
三菱信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒171-8508東京都豊島区西池袋一丁目7番7号  
(電話照会先) 三菱信託銀行株式会社 証券代行部  
電話(03)5391-1900(代表)  
(注)上記名義書換代理人住所および同事務取扱  
場所は、平成15年5月6日に次の場所へ移転  
いたします。  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
(なお、郵便物送付先および電話照会先は変更ご  
ざいませぬ。)  
同 取 次 所 三菱信託銀行株式会社 全国各支店  
1単元の株式の数 1,000株  
公 告 掲 載 新 聞 日本経済新聞  
なお、今期より日本経済新聞に掲載する貸借対  
照表および損益計算書の開示は当社ホームペー  
ジによることとさせていただきます。  
<http://www.kinki.ccbc.co.jp>

### 株主優待

毎年12月31日現在の1,000株以上ご  
所有の株主さまに対し、3,300円相当の  
当社製品を4月中旬に贈呈いたします。

### お知らせ

1. 住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満  
株式買取請求に必要な各用紙、および株式  
の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代  
理人のフリーダイヤル0120-86-4490で  
24時間承っておりますので、ご利用くだ  
さい。
2. 配当金を郵便貯金口座へお振込みするこ  
とができるようになりました。お手続き  
には振込指定書のご提出が必要ですので  
名義書換代理人に指定書用紙をご請求く  
ださい。

証券コード 2 5 7 6